

8-2-7 職業倫理啓発委員会

1. 主な活動の記録

(1) 倫理綱領改定等の支援

倫理綱領の改定については、企画委員会を中心となって検討が行われたが、当委員会は過去の検討経緯等を踏まえて積極的な情報提供等の支援を行った。また、令和元年5月の総会承認を目指す倫理綱領の改定に伴う、倫理関連規程や手引き類の再編や新規策定について方針を示した。

(2) 倫理関係委員会等の再編に関する支援

協会内の組織で一部輻輳していた、倫理やコンプライアンスに関係する各種委員会等の再編に向けて積極的な意見発信等を行った。

最終的には、「倫理・表彰委員会」が「協会の倫理に関する基本方針を決定」し（分掌規定改正）、「独禁法に関する委員会」を廃止・移管し、「職業倫理・コンプライアンス委員会」が倫理・コンプライアンスの実働を統括する体制に再編することとした。

(3) 職業倫理年次レポートの作成

平成29年度職業倫理年次レポートを作成し、6月の常任委員会に報告した。

(4) 委員会の開催

平成30年度は計7回の委員会を開催した。

- a) 平成30年5月：倫理綱領等改定WGの動向を確認し、平成29年度報告書について審議した。
- b) 平成30年7月：倫理綱領等改定WGの動向を確認し、次期中期計画施策案について紹介するとともに、建コン組織再編の動向と我々の立ち位置について確認した。
- c) 平成30年9月：コンプライアンス委員長の陪席を得て、「建コン組織再編基本方針」ならびに「倫理綱領等改定方針」、「新中期中期行動計画案」、「職業倫理・コンプライアンス委員会（名称は後日に正式決定）の活動内容案」について意見を交換した。
- d) 平成30年10月：「建コン組織再編基本方

針」ならびに「倫理綱領改定方針」について意見を交換した。

- e) 平成30年11月：「建コン組織再編基本方針」ならびに「倫理綱領改定方針」、「新委員会の組織構成」について意見を交換した。また、年次報告書（モニタリング）の作成担当を決定した。
- f) 平成31年2月：新委員会の名称が「職業倫理・コンプライアンス委員会」に確定したことを情報共有した。また、「委員会規則」ならびに「中期中期計画」、「委員会公募様式」、「職業倫理行動規範」について意見交換した。
- g) 平成31年3月：「倫理綱領等改定」、「建コン組織再編」、「次期中期計画」、「行動規範の作り方」、「コンプライアンス委員会との連携方法」等について全体を総括した。また、「職業倫理・コンプライアンス委員会」への公募予定と委員会立上げ時の留意事項について確認した。

(5) 今後の予定

平成30年度職業倫理年次レポートは、令和元年6月の常任委員会に報告する予定である。

2. 次年度の活動について

- (1) 職業倫理・コンプライアンス委員会の設立
職業倫理啓発委員会は廃止され、「職業倫理・コンプライアンス委員会」に移管される。
同委員会では、既存の幾つかの委員会の職務を基本的に引継ぐが、「倫理行動規範」新規策定等の新たな役割も期待される。
これらを円滑に遂行することのできる新たな体制を立ち上げる。
- (2) 「倫理行動規範」の検討
倫理綱領を補完する「倫理行動規範」の策定方法を検討し、新規に策定する。
- (3) 年次レポートの作成
職業倫理・コンプライアンス遵守状況等をモニタリングし、年次レポートに取り纏める。
(職業倫理啓発委員会委員長 西村 秀和)